

はとやま

No. 158
2022.11.1発行



死亡事故ゼロ5000日
あいがどう!! そしてこれからも...

西入間交通安全協会 鳩山支部の皆さん (取材記事はP.18)

9月定例会報告

- 特集「決算 ごこを評価!ごこが課題!」… 2～3
- 町営路線/バス利用で来訪者増に期待を!
- 定例会報告・町長に問う! 総括質疑4議員が登壇
- 決算質疑・意見書 …………… 4～7
- 町政を問う!一般質問全議員が質問 …… 9～15
- 常任委員会レポート …………… 16
- 一部事務組合議会報告 …………… 17
- ズームアップ 西入間交通安全協会 鳩山支部の皆さん
- 編集後記 …………… 18

ここが課題!

決算審査特別委員会で審査しました。メンバーは10人です。(議長はオブザーバー、議会選出監査委員は説明員のため、この中には含まれません。) 質疑後、議員間で自由討議を行い、評価すべきところ、課題など意見を出し合いました。議員一人ひとりの決算に対する思いをお知らせします。

北部地域活性化事業の推進を
令和3年度は北部事業の第1期取り組み方針も終了し、起債上限の1億円をはじめ、起債残高削減計画を策定したことにより、単年度の健全化は果たされた。
今後の北部事業の第2期活性化取り組み方針について、整合性のある事業推進の実現を望む。

石井 徹議員

節約と職員のスキルアップを
コロナ対応は高く評価するため、ネット通販や中古品利用の研究が課題である。
また、業者に丸投げせず、職員が勉強すればできることもあり、節約とスキルアップにもつながる。
英語教育では積極的な指導者追加補強が望まれる。

関根 清隆議員



第2期活性化取組方針の町道第1号線第2工区予定地 (泉井地内)

社会構造の変化に 適合した決算
新型コロナ対策など即座に対応すべきことがなされ、災害発生時に要する基金の増加や町債発行の抑制等は評価できる。

日坂 和久議員

希望をもてるまちづくりを
令和2年度、決算不認定だったこともあり、財政調整基金が増えたこと、町債が抑えられたことは、執行部が真剣に取り組んだ結果と思う。
PR動画は新しいことに挑戦しようという意欲が見られた。

中山 明美議員



北部地域活性化とつなげたい町営路線バス

更なる財政健全化を
公債負担比率が増増したこと、地方債償還金額が税収と比べて多すぎることを憂慮する。
少子高齢化社会に対応できるように、更なる財政の健全化が必要だ。

森 利夫議員

財政調整基金の 積み立ては必要
今回、大きな災害が起きたが、町の普通預金である財政調整基金があったから、対策費用を出すことができた。
これからもある程度の財政調整基金をきちんと積んでおくことが必要と、改めて思った。

小鷹 房義議員

自由討議から
町に対する
意見・提言

交通政策について

自動運転バスの検討は行ったのかとの意見や、町営路線バスの町内利用者が2割という比率がまだまだ低く、北部地域の活性化に繋がっていないという意見があった。

不正事件について

事件発生後、議会としても特別委員会を設置し、厳格に町の対策案を検証し、必要な要求をした。その結果、今までの町政で曖昧だったコンプライアンスと職員意識向上に一定の成果があり、決算の数値上には表れないが、対策に町全体が真摯に取り組んだことは評価できる。有識者会議の設置も効果的であった。最終報告書はできあがったが、それに満足せず、絶えず真摯な取り組みを持続していくことが重要だ。

このような事件を今後は決して繰り返さないでほしいと、多くの議員から強い意見が出された。これは、鳩山町の将来にとって良い教訓となった。

令和3年度 決算

ここを評価!

ゆとりを感じてもらえる施策も
 新型コロナウイルス感染拡大防止策が行われたことは評価できる。
 保養施設利用助成で、町民にゆとりを感じてもらおう施策も必要ではないか。

小川 唯一 議員
 施策も

活性化施策を
 大きく膨れ上がった借金のため、活性化施策に、予算を振り分けられなかった決算だ。基金への積み立て重視では、町の活性化は程遠い。

松浪 健一郎 議員

1周年を迎えた上熊井農産物直売所
 「ちよつくま」



町の元気・魅力づくりを
 デジタル図書館など、コロナ関連補助金を使って整備ができた。高齢者などの対応は、更に工夫が必要。
 地域・住民と連携して、町の元気・魅力づくりをすすめて欲しい。

野田 小百合 議員

農業振興と住民負担の軽減を
 2つの農業施設「上熊井農産物直売所」「泉井交流体験エリア」と地域住民への関わり、地域産業を農業振興と考えているか。
 国保・介護保険料(税)が住民の重い負担になっていないか。

根岸 富一郎 議員

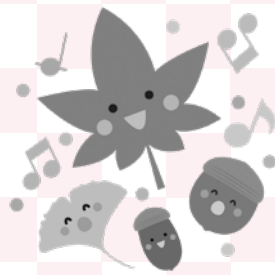


活性化の拠点となるか
 泉井交流体験エリア

更に町の財政健全化を
 人口減少、超高齢化社会へ対応しながら、将来の活性化につながる施策を戦略的に取り組む必要がある。
 町の財政健全化にも更に取組んでもらいたい。

石井 計次 議員

【議会選出監査委員】



整備した施設の活用を
 起債依存の財政運営からの脱却へ踏み出し、起債額を抑制したことは、評価できる。
 町長の方針では、直売所や交流体験エリアなど、整備したハコモノを活用するなどと言っているが、実情は指定管理者任せではないか。

大賀 広史 議員

新規就農者をいかに呼び込むかも課題であるが、農業に従事している議員から、農業に取り組むことの大変さも語られた。施設を造っておしまいではなく、地域の方々の思いをくみ取り、うまく活用できる施策をいろいろな角度から一緒に考え、展開していく必要がある。

■**農業施策について**
 泉井交流体験エリア、上熊井農産物直売所は、農業振興につなげる目的で作られた。町外の人にも来てもらうため、農業体験など、地元の方と連携した取り組みが必要である。

■**財政調整基金について**
 コロナ禍で国庫支出金が増える中、町民福祉の向上において、支出が適正であったか疑問。財政調整基金を3億円以上積み立て、結果として今年の7月12日の豪雨災害対策費として充当できたことは評価できる。

■**PR動画について**
 新しく挑戦したことは評価できる。YouTubeなどの活用も考えられる。町職員も前向きに動画を作る方向とのこと。経費をかけず、楽しく何度も見たくなるような作品を期待する。

町営路線バス利用で来訪者増に期待を!



令和3年度一般会計・特別会計等決算を認定!!

一般会計決算歳入62億7100万円 歳出59億8100万円

「ちよっくま」と路線バス

町長に問う!

総括質疑 4議員が登壇

決算審査特別委員会の設置に先立ち、令和3年度の決算については町長・教育長に総括的な質疑を行いました。
議員本人が要約し、執筆した原稿を掲載しています。

第3回 定例会

令和4年第3回定例会が、9月6日から16日までの11日間にわたり開催されました。提出議案は専決処分の承認に関するもの2件、条例の制定に関するもの7件、組合の規約変更に関するもの1件、令和3年度一般会計、特別会計及び企業会計の決算認定に関するもの7件、令和3年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分に関するもの1件、令和4年度一般会計及び特別会計等補正予算の議定に関するもの5件、町道路線の廃止認定に関するもの1件、人事案件に関するもの1件の合計25案件で、全議案とも承認、可決、認定、同意されました。
また、発議された「国葬の撤回を求める意見書案」が否決され、「大雨災害に対する越辺川の早期河川改修を求める意見書案」及び「大雨災害に対する鳩川改修工事の早期完成を求める意見書案」が可決されました。

大賀 広史議員

問 実質公債費比率及び将来負担比率は増加の一途を辿り、起債総額における1人当たりの残高も上がっている。近年の起債依存のハコモノ行政の結果ではないか。
答 実質公債費比率は前年度より0.3ポイント増加したが、将来負担比率は90.1%と29.1ポイント減少した。起債総額の約4割は交付税措置があり、すぐに財政破綻という状況ではない。今後とも財政健全化に向けた画的に取り組む。ここ数年の施設整備事業は、地域の皆さまの要望をお聞きした結果でもあるのでご理解願いたい。

日坂 和久議員

問 令和3年度町政運営について、(1)「将来の活性化につながる施策の取組み」(2)「新型コロナウイルス対応を含む社会構造の変化等に対する施策の取組み」各々の成果は、また、建設事業町債発行上限1億円の結果は。
答 (1)「北部地域活性化」では、道路やため池整備を実施した。今宿仮宿地区は都計法34条12号区域指定となり、企業誘致に向け前進した。デマンドタクシーの町外・土日運行の準備が整った。
(2) 地方創生臨時交付金を活用し、各方面の支援策を実施。町独自のDX事業も実施した。また、建設事業債は1410万円だ。

関根 清隆議員

問 歳出全般で物品購入費の節約について
問 少ない財源を有効に使うための節約方法は。
答 一般財源枠配分方式により、予算枠が与えられた所管課では、より多くの事業を実現したいために、補助金の活用や節約の努力がなされる。
問 ネット通販や中古品を使って、最安値の製品を購入しているか。
答 契約規則では事務手続き上、見積書等が必要だが、ネット通販・中古品では、これらを事前に入手できない場合がある。今後、時代に合わせ法令改正等も考えられるので、町の事務手続きを含め研究したい。

根岸 富一郎議員

問 災害復旧など、財政調整基金をいくら必要と考えているか。
答 標準財政規模の10%から20%で、4億から8億円だ。
問 国庫補助金などは、いつ採択されるか。
答 内容によって違うので一概には言えない。
問 住民要望を実現しようと考えたら、決意することが大事ではないか。
答 持続可能な財政基盤を確立し、安定した行政運営への転換を図り、必要な住民サービスが維持できるよう実現させている。
問 執行残をこまめに積み立てることも重要ではないか。
答 各担当で経費節減を図り、実現させている。

項目	構成比	金額
民生費	29.3%	17億5,442万円
総務費	26.4%	15億7,910万円
公債費	10.9%	6億5,078万円
衛生費	8.0%	4億7,676万円
教育費	7.5%	4億4,864万円
土木費	7.0%	4億2,019万円
消防費	5.2%	3億1,171万円
農林水産業費	4.0%	2億3,993万円
議会費	1.4%	8,072万円
その他	0.3%	1,873万円

※その他は、商工費、労働費、諸支出金などです。
※万円未満四捨五入のため、構成比が合わない場合があります。

項目	構成比	金額
地方交付税	27.3%	17億1,228万円
町税	26.8%	16億8,132万円
国庫支出金	14.8%	9億2,653万円
県支出金	6.3%	3億9,748万円
町債	4.7%	2億9,606万円
地方消費税交付金	4.7%	2億9,306万円
繰越金	3.4%	2億1,299万円
繰入金	2.9%	1億7,981万円
分担金及び負担金	2.5%	1億5,690万円
ゴルフ場利用税交付金	1.5%	9,453万円
その他	5.1%	3億1,989万円

※その他は、諸収入、地方譲与税、寄附金などです。
※万円未満四捨五入のため、構成比が合わない場合があります。

決算審査 特別委員会

令和3年度 一般会計決算

歳入

固定資産税

固定資産税の滞納額は
いくらか。

1969万円。令和
2年度比83・5%増だ。

滞納増の要因は。
新型コロナウイルス
感染症の影響で、約15
00万円の徴収猶予申請
があった。

地方特例交付金
増えた要因は何か。

新型コロナウイルス
感染症の影響による、町
の減収補填として交付さ
れた。

太陽光発電電力余剰売却
電力余剰売却分の減額は
なぜか。

小中学校太陽光発電
電力余剰売却分の減額は
なぜか。

歳出

パネルの経年劣化に
よる発電量が下がってい
る。

町営路線バス

町営路線バスの町内
から越生駅までの利用者
数は。

1日平均7・7人。
上熊井農産物直売所
バス停の利用者数（ひと
月）は。

高坂駅行25人、越生
駅行11人。

黒松松葉の調査
ダイオキシン類濃度
分析業務の検査目的は。

新ごみ焼却施設の運
営協定に基づき、町内の
安全対策として実施。

結果はどうか。

国の大気環境基準等
から見て低い状態である。
児童保育
放課後児童健全育成
事業では、児童数の増加
により、保育室が狭く密
状態の施設がある。感染
予防には拡張が必要だが
いかがか。

今後増加傾向の施
設がある。拡張等の検討
をしていく。

総合相談支援
総合相談支援事業の
経済的相談内容と相談数
を伺う。

経済的困窮88件、債
務・金銭問題53件、家計
の管理等48件などだ。

新規就農支援
新規就農総合支援事
業（経営開始型）におい
て、新規就農者が増えて
いない理由を伺う。

鳩山町で生業として
就農することは難しい。
観光マップ
観光マップを作成し、
近隣自治体や町内施設等
へ設置したが、鉄道駅へ
の設置はいかがか。

現在、鉄道駅には設
置していない。町外から
の来訪者を増加させるた
め、今後実施したい。
盛土造成地
盛土造成地第2次ス
クリーニング計画優先度
評価業務を実施した。結
果はいかがか。

擁壁のズレ、地下水
が染み出ている等の変状
が11箇所判明した。

デジタル図書館

デジタル図書館につ
いて、デジタル化の初期
費用はいくらか。

導入業務299万円、
電子書籍使用料2035
万円だった。

財源について伺う。
新型コロナウイルス地方創生
臨時交付金を活用した。

各学校がコミュニ
ティ・スクールに移行し、
校長策定の運営方針を承
認する権限が与えられた
が、何も変わっていない。
会議の回数を増やす
ための予算措置を検討す
る。



〈反対討論〉

令和3年度と云えば、鳩山町不正事件が発覚し、容疑者が逮捕・起訴された年度である。この事件の影響で、ごみ焼却施設建設に伴う地元対策事業交付金2億円が突然8月に皆減された。地元の環境保全対策協議会は組合に対し公開質問状を送達し、町も努力したが、交付額は当初予算より6000万円も先送りされた。地元の皆さんの心労を思い出し、決算には賛成できない。(森)

〈賛成討論〉

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、国交付金を財源とし、多くの支援事業を積極的に行った。他では行政組織改正の推進、福祉における地域共生社会への取り組み、交通政策ではデマンドの利便性の向上促進等がおこなわれた。また、建設事業の町債も1億円以下に抑えた。即座に対応すべきことがなされ、将来の発展につなげる課題には果敢に取り組んでいる。(日坂)

上熊井農産物直売所(ちよつくま)と泉井交流体験工房は、令和3年にオープンした。両施設も地域農業を振興する目的である。しかし、後継ぎ等は育っているのか。集会所の建物や厨房などの更新は、地域の人だけでは難しくなり、地域要望に叶っていない。(根岸)

財政健全化計画を策定し、早速その効果が現れ、将来負担比率が大幅に減少し、今後も起債上限1億円が継続されることにより、より健全化の期待ができる。また、財政調整基金の約3億円の積み立てができ、本年7月の豪雨被害に貢献できたこと。並びに不正事件の再発防止策を確立し、健全な入札が実現できるこ

とにより、財政健全化の足掛かりができ、今後の財政運営を期待したい。(石井徹)

国民健康保険 特別会計決算

問 不納欠損額652万円の処分について伺う。

答 執行停止後3年継続による消滅4件、徴収不能29件、5年経過時効による消滅12件。

〈反対討論〉

財政調整基金が4億1000万円もあるのに、国保税を年度内に引き下げなかった。(根岸)

介護保険 特別会計決算

問 介護給付費準備基金繰入金529万円の理由は。

答 令和3年度は給付費が減額となった。

〈反対討論〉

令和3年度は、施設の入浴介助、介護報酬改定

など加算し、利用する住民の費用が上がった。介護給付費準備基金が3347万円も増えたが、介護保険料を引き下げられなかった。(根岸)



水道事業 会計決算

問 過年度分損益勘定留保資金はいくらか。

答 5億8130万円。

問 料金回収率は何%がよいのか。

答 100%以上が良好である。

問 水道料金の値上げが必要か。

答 具体的に積算していない。

基金(一般会計分) 年度別現在高の推移

(単位:千円)

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
財政調整基金	204,788	201,178	220,178	321,739	626,886
減債基金	189	189	189	189	100,189
ふるさとづくり基金	203,196	202,198	202,201	206,202	210,204
うち現金	7,242	6,245	6,247	10,249	14,250
土地開発基金	211,270	211,270	211,271	211,271	211,271
うち現金	3,101	3,101	3,101	3,102	3,102
地域福祉基金	13,955	9,820	5,681	5,686	4,984
役場庁舎等改修基金	14,114	14,125	9,609	7,918	77,919
まちづくり応援基金	9,104	12,908	17,442	29,061	42,540
北部地域活性化基金	30,685	17,249	8,189	9,865	11,304
合計	687,301	668,937	674,760	791,931	1,285,297

**専決処分の承認
(一般会計補正
予算第4号)**

令和4年7月12日の大雨で公共施設等に被害が発生したことに伴い、7月15日に令和4年度鳩山町一般会計補正予算(第4号)を専決処分し、歳入歳出にそれぞれ1億100万円の追加。

**一般会計補正予算
(第5号)**

世界的なエネルギー不足による原油価格、液化天然ガス価格等が高騰していることなどの影響を

主な一般会計補正予算 (4号)

- ＜歳入＞
- ・ 財政調整基金より 9,850万円
- ＜歳出＞
- ・ 楓ヶ丘3丁目災害復旧工事関係 5,700万円
- ・ 大橋泉井クリーン施設フェンス・ポンプ修繕費 160万円
- ・ 災害見舞金 90万円
- ・ 災害ゴミ搬出処分事業 500万円
- ・ 被災道路復旧工事費 2,200万円

主な一般会計補正予算 (第5号)

- ＜歳入＞
- ・ 地方交付税の増額 1億999万円
- ・ 財政調整基金より 8,174万円
- ・ 前年度繰越金 1億5,500万円
- ＜歳出＞
- ・ 5回目コロナワクチン接種事業 656万円
- ・ 子ども子育て支援事業 1,045万円
- ・ 町道第2号線外災害復旧工事関係 9,600万円
- ・ 災害ゴミ搬出処分事業 600万円
- ・ 町道維持補修業務 4,850万円
- ・ ため池復旧工事費 3,890万円

受けた公共施設への不足分の対応、並びに、7月12日の豪雨災害対策費他の、今後必要と見込まれる額を増額計上し、歳入歳出それぞれ3億6990万円の追加。

問 地方交付税の1億990万円が増えた理由は。

答 基準財政需要額から生じた7000万円、並びに臨時財政対策債で生じた約4000万円の合計額。

問 企業版ふるさと納税、3000万円計上の算出基準は。並びに税金の控除は。

答 最大寄附限度額の1割を見込んだ。控除額は

損金算入3割、更に法人関係税控除6割で、9割までの効果が得られる。

問 被災した3台の農業用揚水ポンプの補助は。

答 豪雨被害であり100%町の補助で新規購入する。

＜反対討論＞

ふるさと納税制度は、まち・ひと・しごと創生法が改正されると、町税が減額されるかもしれない。

基金繰入、繰越金などを見ると、多くの住民要望ができたと考えるので反対。(根岸)

甚大な被害を2度と起こさないための意見書、それぞれ全会一致で可決

「発議第5号」大雨災害に対する越辺川の早期河川改修工事を求める意見書案
並びに「発議第6号」大雨災害に対する鳩川改修工事の早期完了を求める意見書案
「発議第5号は国へ」「発議第6号は県に」それぞれ意見書を提出



発議第5号意見書案 (要約)

令和4年7月12日に発生した大雨では、鳩山町の観測史上最大の降雨量を記録し、河川の氾濫により人的被害1名、床上及び床下浸水68件など甚大な被害が発生した。

これは1級河川「越辺川」と「鳩川」との合流付近における河川改修が完了していないことが大きく影響している。当該付近においては令和元年の台風19号においても同様な被害を受けており、周辺地域の住民の不安は、ますます増大しています。安心安全なまちづくりと町民の生命財産を守るため、早期に越辺川の改修に着手するとともに、早期の改修工事を完了するよう強く求めます。

発議第6号意見書案 (要約)

発議第5号と同様の内容であり、相違する部分のみを掲載。

これは1級河川「鳩川」の未改修区間における河川改修が完了していないことが大きく影響している。

**発議第4号
「国葬の撤回を求める
意見書案」**

**賛成少数で否決
(要旨)**

国会での審議もされず、閣議で決定し、国民の理解がないままに国葬を開催することは、民主主義を掲げる我が国がなすべきことではない。

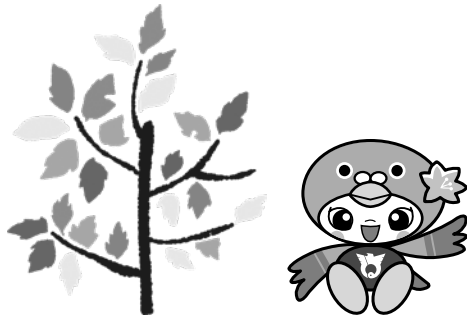
■意見書への各討論

＜反対討論＞

安倍首相の国葬は、官公庁並びに学校にも黙とう等の儀礼は強制していない。一方で海外からは要人の参列が多数見込まれており、貴重な外交の場にもなる。十分な安全を確保した上で、国葬として執り行うことが最適と考える。(森)

＜賛成討論＞

国葬を行うためには、国民の大多数が賛成する必要がある、国民の意見が大きく割れている現状を考慮し、撤回すべきである。(関根)



教育委員会委員の任期満了に伴い、伊藤絵里子氏（赤沼在住）を再任することについて同意しました。

**教育委員会委員に
伊藤絵里子氏**



「私たちは賛成・反対しました」 令和4年第3回定例会 議案

全員賛成の提出議案

専決処分の承認（令和4年度一般会計補正予算（第4号）） 大雨により公共施設等に被害が発生したため	令和4年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号） 歳入歳出それぞれ4,803万円を追加
専決処分の承認（令和4年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）） 大雨により農業集落排水施設に被害が発生したため	令和4年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号） 歳入歳出それぞれ95万円を追加
職員の育児休業等に関する条例の一部改正 職員の妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援のため	令和4年度水道事業会計補正予算（第3号） 収入及び支出の予定額に197万円を追加
職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正 職員の妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援のため	町道路線の廃止及び認定 竹本地内の開発計画による道路の付け替えに伴うもの
議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正 選挙運動ビラ作成・ポスターの作成の公費負担上限を改正	令和3年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定 歳入総額4,695万円、歳出総額4,577万円
財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正 自動車用急速充電器の更新に必要なため	令和3年度浄化槽設置管理事業特別会計歳入歳出決算認定 歳入総額2,900万円、歳出総額2,879万円
まちづくり応援基金条例の一部改正 企業版ふるさと納税を受け入れるため	令和3年度水道事業会計決算認定 事業総収益2億8,731万円、事業総費用2億8,037万円
コミュニティ・マルシェ設置条例の一部改正 出店者のサービスの見直しを図るため	教育委員会委員の任命 伊藤絵里子氏の再任に同意
ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部改正 ひとり親家庭等の医療費を支給する	発議第5号 大雨災害に対する越辺川の早期河川改修工事を求める意見書 国に対し、越辺川の早期河川改修工事を求めるもの
埼玉西部環境保全組合の規約変更 事務所を「鳩山町に置く」に改める	発議第6号 大雨災害に対する鳩川改修工事の早期完成を求める意見書 埼玉県に対し、鳩川改修工事の早期完成を求めるもの
令和3年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分 790万円を処分	

○は賛成 ●は反対 議は議長

賛否の分かれた提出議案	関根清隆	石井徹	中山明美	日坂和久	小鷹房義	森利夫	松浪健一郎	小川唯一	石井計次	根岸富一郎	野田小百合	大賀広史	審議結果
発議第4号 国葬の撤回を求める意見書案	○	●	●	○	●	●	●	○	●	○	○	議	否決
令和4年度一般会計補正予算（第5号） 歳入歳出それぞれ3億6,990万円追加	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
令和4年度介護保険特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ7,094万円追加	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
令和3年度一般会計歳入歳出決算認定 歳入総額62億7,082万円、歳出総額59億8,097万円	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○	議	認定
令和3年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定 歳入総額18億1,920万円、歳出総額17億5,272万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	認定
令和3年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定 歳入総額2億6,018万円、歳出総額2億5,880万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	認定
令和3年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定 歳入総額12億9,431万円、歳出総額12億2,457万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	認定

※わかりやすくするために、議案名を一部省略しています

町政を問う!

一般質問 全議員が質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

本文は質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載しています。

関根清隆 議員

- 1 高齢者の健康・栄養と長寿対策
- 2 子育て世代への支援について
- 3 移住推進と空き家対策
- 4 災害時緊急情報

大賀広史 議員

- 1 大雨災害と道路整備工事
- 2 町の財政(将来負担)
- 3 新ごみ焼却施設(埼玉西部クリーンセンター)

松浪健一郎 議員

- 1 鳩山高校の廃校及び越生高校との統合について伺う

石井 徹 議員

- 1 令和4年7月12日の記録的豪雨災害による被災箇所他の復旧並びに今後の対策について
- 2 遊休農地解消の取り組みを、町の課題である移住促進対策と絡めた対応について

森 利夫 議員

- 1 7月12日発生の豪雨災害について
- 2 埼玉西部クリーンセンターについて

日坂和久 議員

- 1 災害対策について
- 2 教育行政について

野田小百合 議員

- 1 ごみの減量化について
- 2 GIGAスクール構想について
- 3 個人情報保護法と個人情報保護条例
- 4 若い女性・若い世代も住みたくなる町に

根岸富一郎 議員

- 1 7月12日の被害と農業振興について
- 2 国保税の引下げができないか
- 3 銀河公園にトイレを

小川唯一 議員

- 1 町勢要覧について
- 2 ちよつくとJA直売所について
- 3 公務員の副業について

中山明美 議員

- 1 災害に備えて(7月12日の大雨を踏まえて)
- 2 女性特有のがん対策について
- 3 中学校の部活動について

小鷹房義 議員

- 1 本年7月12日に発生した町内の豪雨被害について
- 2 上熊井農産物直売所「ちよつくま」について

石井計次 議員

- 1 災害対策について
- 2 災害復旧の財源について

関根清隆 議員



幸福度No.1にふさわしい福祉ができていますか? 災害緊急情報は?

幸福度No.1の福祉

高齢者・子育て・移住推進は

保健指導実施、こども医療費無償化継続



スマホの鳩山町ホームページ

問 高齢者は加齢とともに糖尿病・慢性腎臓病などの予備軍となる。これら基礎疾患のために、食生活改善や運動が必要で、そのための健康プログラムや栄養・運動の啓発を充実し、広報で特集してもらいたい。いかがか。

答 健康指導が必要な方には保健師・管理栄養士による特定保健指導を実施しており、予防と早期発見、早期治療ができるよう努めていく。広報でもこれを普及・啓発していきたい。

問 健診で、血管年齢、聴力の検査を追加。がん検査(N・NOSE)の補助金を出せないか。

答 検査項目の追加は医師会等と調整し、今後検討する。N・NOSEは、実績情報を収集し、予算と合わせて検討する。

問 学校給食費、こどもの医療費は継続的に無償化できないか。

答 給食費は財源確保が課題。こども医療費(18歳まで)の無償化は、今後も継続的に実施するもの。

問 YouTube空き家動画、空き家・空地管理センターとの提携、地域おこし協力隊、移住インターン制度の導入はいかがか。

答 空き家バンクの物件数が少なく、動画で宣伝するほどの物件はない。空き家・空地管理センターは県が提携しており、町民は相談可能。地域おこし協力隊、移住インターン制度は今後検討する。

問 災害時の緊急情報をスマホアプリで通知願いたい。

答 スマホの通知機能は、来年2月頃を目標に整備予定。

大賀 広史 議員



町民の暮らしと財産を守れ

水害対策

町が暮らしの安全確保を

河川改修を国・県に要請する

大雨災害

問 熊井地区の町道第52号線は安全のために整備した道路が被災している。土砂災害防止の観点を取り入れた整備計画へと見直すべきではないか。

答 過去に発生した交通死亡事故を機に、交通環境の整備ということで進めてきたが、この地区の第2期活性化取組方針の策定の中で、検討したい。

問 重郎橋付近の水害は深刻だ。橋の架け替えを含む県道整備事業は、令和5年度に工事完了と聞いていたが進捗は。

答 少なくとも、あと5年以上はかかる見込みだ。

町の財政(将来の負担) 公債費(借金返済額)の10年前と今年度の額は。

答 10年前が3.2億円で現在6.6億円。

問 倍以上も増えたのか。実質公債費比率を伺う。

答 10年前6.8%で令和3年度は10.9%だ。

問 こちらも比率が上がっている。近隣の状況は。

答 毛呂山町が8.4%、越生町が4.1%、ときがわ町が4.4%だ。

問 地方債総額に対する町民1人当たりの借金は、10年前は25万円で令和3年度が53万円だ。

埼玉県西部 クリーンセンター

問 12月1日からごみの受け入れが始まる、新ごみ焼却施設になぜ「鳩山」の文字が入ってないのか。施設所在地の鳩山町長が正管理者になるべきと考えるが、町長は4つの構成市町の首長間の協議でちゃんと主張したのか。

答 昨年5月に発生した元職員の不正事件もあり、管理者の件を組合に対し、話題にできる状況ではなかった。今後は鳩山町長として主張していきたい。



災害から命と財産を守れ(重郎橋付近の爪痕)

松浪健一郎 議員



なんて古い校舎の越生高校に統廃合するのか

鳩山高校廃校

バスの減便で町はさらに陸の孤島に

町に非常に大きなダメージだ

問 鳩山高校と越生高校の統廃合について伺う。

答 魅力ある県立高校づくりの観点から、アニメーション、美術に関する学科と普通科の新校を作る。

問 町は県にどういった働きかけをしてきたか。

答 町と高校が地域活性化のために、地域連携に関する協定を締結し、互いに取り組んできた経緯を説明。また、令和3年4月23日に「鳩山高校の存続を求める要望書」を、県の教育長に提出した。

問 校舎のインフラは、鳩山高校の方が新しく良いと思うが。

答 越生高校は昭和48年、鳩山高校は昭和58年、また平成24年に大規模改修工事を行った。

問 廃校は正式決定か。

答 年内に決定される。

問 まだ時間はある。町唯一の高校を外し、各市町村が発展し、活力ある埼玉県が作れるのか、県に考えてほしいが。

答 地域と連携する行事等も積極的に進めてきた。

問 県教育委員会に鳩山高校のすばらしい教育活動について何度も言ってきた。

問 古い越生高校のインフラをそのまま活用するのか。過去に耐震を行ったのか疑問。これから税金を入れて改修してから使うなんて、ナンセンス。インフラの面で、県にアピールしたのか。

答 校舎の優位性について、説明してきた。県は駅から近いから、越生高校を残すという説明だ。

問 このままでいいわけではない。地元説明もしてほしい。

答 県に要望する。

問 廃校に伴う影響が出る。バスの減便も含めて、陸の孤島化が進み、地域が衰退する。

答 廃校は町に非常に大きなダメージを与えている。



最後になってしまうのか!? 学校案内

石井 徹議員



良好な住環境維持のために
早期の災害復旧対策を！

災害復旧

重郎橋周辺被災箇所への対策は

早期対策を国と県に要望

災害復旧対策について

問 今回の豪雨被害復旧時に改良対策を伴うのか。

答 基本は原形復旧だが、道路は被災箇所を個別に検証して、改良対策を施す箇所もある。農業施設のため池や水路についても同様に原形復旧が基本。

問 道路の法面等の民有地についての対応範囲は。

答 道路に支障が予測される箇所は、所有者と協議し対策を進めるが、基本は所有者の対応になる。

問 重郎橋架け替え工事を含む県道整備は、本年着工で5〜6年で完了の計画だが、国の管轄する荒川水系約14.5kmの間は既に約73%が整備済みなのに、この区間だけがなぜ整備されないのか。

答 具体的な計画は示されていない。今回町長が早期の整備を緊急要望として国に提出した。

移住促進対策と絡めた遊休農地の取り組み

問 遊休農地の状況は。

答 農業委員会の調べで昨年度は20万㎡。どのような取り組み

をしているか。

答 発生防止と解消に向けた取り組みを実施するが、基盤整備がされていない。また、小規模並びに営農条件が悪いなどで解消に結びつかない。

問 下限面積引き下げで、移住促進策を絡め、新規就農者を呼び込むことは。

答 一部法改正で来年から下限面積要件が廃止になり、農家以外の方も取得できるが、農地の新規取得、並びに農地付空き家の取得については、農業委員会の許可が必要。

問 農地付空き家の空き家バンクの活用は。

答 流通の可能性はあるが、農業委員会との連携が必要。



重郎橋周辺の被災状況

豪雨災害

復旧工事は改良・復旧が必要では

費用と時間を考え原形復旧が基本

問 町が復旧工事を行う必要がある被災場所は。

答 工事を行う範囲としては、町が所有するため池を含む農業用施設、用排水路及び町道の災害復旧事業、緊急維持補修事業や、町が管理している河川等の、単独災害復旧事業等を対象とする。

問 町道第52号線高野倉地区では、台風19号の時発生した土砂災害が、同じ場所でも今回を含めて3回連続発生した。この場所でも原形復旧を考えているのか。

答 当該被災箇所は、上部に土砂災害警戒区域が存在しており、対策を検討して復旧を図る予定。

問 現状で復旧工事費用の概算は。

答 3億5500万円程度となる見込み。

問 災害復旧費用または交付金等の見込みは。

答 ニュータウン地区の町道第2679号線復旧工事費用（予定工事費

5700万円）についてのみ、国の査定結果により対象経費の3分の2が交付される見込み。

問 3億円を超える復旧事業費を、一般財源から支出することで、今後の財政運営の課題は何か。

答 地方交付税による財政支援のある地方債（借金）の活用を検討する。

問 応急復旧工事で対応している箇所の今後の対応は。

答 大型土嚢を設置している被災箇所は設計を行い、本復旧工事を進める予定。

森 利夫議員



原形復旧では、
繰り返し災害が
発生する



仮復旧工事を終えた
町道第2号線土砂災害現場

日坂 和久議員



災害に強い鳩山のほす、異常気象は想定を超えるのか

予期できぬ災害

安心安全確保のため、対策見直しを

大雨災害を教訓にして課題に取り組む

大雨災害

問 楓ヶ丘3丁目の崩落箇所は土砂災害指定区域、盛土造成地でもなかった。崩落要因は何か。

答 短時間集中豪雨が、のり面に集中したことだ。

問 排水機能の改善を求め、いかがか。

答 宅地開発による道路形状の変更は困難だが、排水機能の改善は考える。

問 すぐに排水機能改善ができないなら、崖の強化を求め。

答 国の災害査定で決定した復旧工法に従い実施する。

問 町道第2号線周辺でも発生した。新ごみ焼却施設に隣接だが、地質・地盤は大丈夫なのか。

答 地盤調査では堅固な地盤であり、定期的に点検しているが崩れた。

問 重郎橋周辺（県道）の道路冠水は、危険箇所の認識がありながら的確な注意喚起をしていない。早急に対処すべきでは。

答 県土整備事務所と協議のうえ、目立つ注意喚起看板を設置する。

問 県道改良、鳩川改修等の工事が予定されているが、重郎橋直近の道路冠水はなくなるのか。

答 豪雨時に発生する道路冠水については、解消できる。

問 浸水被害地域の安心・安全な暮らしは確保されるのか。

答 越辺川と鳩川の合流点の流下能力が改善されれば、浸水の発生率は低く抑えられると思う。

問 県道改良、鳩川改修等の工事はいつ完了するのか。

答 5、6年先になる。

野田小百合議員



プラスチック・生ごみ減らしていきたい

ごみ減量

マイボトルの使用をすすめよう

周知していきたい

問 審議会等でもマイボトル持参をすすめないか。

答 町主催の会議等で取り組むことにより、全町のマイボトルの利用が波及すれば、非常に良い取り組みだと思う。

問 生ごみキエーロに取組んでいる自治体は。

答 東松山市、ときがわ町、鶴ヶ島市、毛呂山町、住民とキエーロの実証実験をしないか。

問 仮に実証実験するのであれば、使用していない人にトライしてもらい、客観的な意見や感想を収集する必要がある。

GIGAスクール構想

問 教育データ活用ロードマップが示されたが、どのように捉えているか。

答 デジタル庁、総務省、文部科学省、経済産業省が作成した。教育データの活用により、学習者は自分に適した教材や学習方法を選択でき、教員にとつては、課題のある児童生徒の早期発見や適した教材を見つけることができる」と期待されている。

問 子どもの個人情報や学習Eポータルに集積されていく。学習履歴、学校外の学習履歴の他に、公務情報とあるが何か。

答 時間割、学習計画、学習者、名簿、出席履歴、健康履歴、体力履歴等が記載されている。データが全て相互連携するのではなく、随時精査、更新していくようだ。

問 家庭の状況、保護者との関係、家族・同居者関係、居住、転居、勤務先、収入金額まで書かれているが、これらもデータとして蓄積されるのか。

答 データ活用は、国が現在進めていることで、具体的には答えられない。



あったのか？道路冠水注意看板（反対車線にはなし）



生ごみキエーロ 生ごみを土に戻します



根岸富一郎議員

国保税

誰もが入る保険だ、引下げを

国からの支援もあり引下げる予定だ

国保税
下がるといいね

問 泉井・大橋地区は、転作等がなければ水害はなかったのではないかと。この時期の水田は水を張っている。逆に転作等をしている方が水を貯める機能はある。降雨量が水田の貯留できる量をはるかに超えたため、農地全体が冠水した。

問 休山寺前の耕地への水、霞堤（かすみでい）を利用して、農業者に補償して欲しい。

答 堰が決壊、越辺川から取水することになったが、農業者を守るという視点が無いのではないかと。イネは早場米など推奨した。霞堤は現在機能してない。災害で被害が生じた場合、補償については農業共済などを利用してもらいたい。

問 災害ごみは、市町村の責任だ。国や県は技術及び財政の支援をする必要があるのではないかと。

答 社協のボランティアの協力を得て、被災場所からの搬出など対応した。町には、ごみを処理する役割がある。

国保は誰もが入る保険
下がるといいね



問 国保は、誰もが入る保険だ。一般会計などへ返却し、2億円くらい引き下げられるのではないかと。

答 平成29年の引上げや国から340億円支援があったので、基金が増えている。

問 令和5年度から引下げる方向だ。

問 銀河公園にトイレができない場合、高齢者向けに「トイレの案内看板」など作れないか。散歩しやすくできないか。

答 半径500mの範囲内に2箇所のトイレがある。どういったルートかなど広く住民の方々の意見等を検討する。

公務員の副業

令和4年度の許可人数

申請許可8人

町勢要覧の特徴は
デジタルブック



小川 唯一 議員

問 町勢要覧の特徴は。今回は町制施行40周年事業として、地域の魅力、歴史、文化を生かした町の認知度を高め、交流人口の増加、移住推進を旨として作成した。

問 発行の時期に決まっています。

答 特に決まっています。

問 町は今、色々な所で注目されている。視察等が増えているのではないかと。紙ベースで資料として必要性があるのでないか。

答 視察の依頼は来ています。紙ベースの要覧も必要性を感じています。

問 ちよつくまの加工食品は、JA直売所に置かせてもらえないのか。

答 詳細が把握できていないのが現状。担当者レベルで協議を進めている。

問 JA直売所は生産者を募集しているが。

答 本町の農業振興を図るためにも、施設の相互利用が図られるよう努力したい。

問 JAGグループはSDGs目標達成に取り



町勢要覧

組むのだと宣言している。フードマイレージにそぐわないのではないかと。

答 現施設が連携して取り組みを勧めることでSDGs達成に結びつけられる。

問 鳩山町まち・ひと・しごと創生総合戦略の中に女性の活躍、6次産業の推進、地域ブランドの創出があるが、できるか。

答 販路の拡大を目指して取り組みを進めたい。

問 公務員の副業についての考えは。

答 町の職員の副業に対する考えは、地方公務員法第38条に規定されている。令和4年度の申請許可の状況は8人の職員に兼業を許可している。

中山 明美 議員



前向きに生活ができるように！

医療用ウィッグ等に助成を 財政を考慮し前向きに検討

問 受診率はどのようか。
答 子宮がん検診は令和3年度41%。

問 自宅でできるHPVセルフチエックキットを利用してはどうか。
答 大変便利である反面、陽性及び擬陽性が多くなることが懸念されている。長期間の追跡管理など、適切な運営ができる場合のみ実施すべきであるとの意見も出されている。

問 対象者を限定して、希望者に無料でキットを配付し、陽性の場合、町で行っている検診を受けよう。内診に抵抗がある人、時間のない人にとっても検診を受けやすさにつくりになると思うが。
答 注意喚起も図れる面もある。今後、財政的な面も考慮しながら検討していきたい。

問 HPVワクチンの※キャッチアップ接種に対して助成を。
答 本年4月から実施している。平成9年度から

※接種機会を逃した方を対象に実施する予防接種

HPVワクチンのキャッチアップ接種（厚労省資料より）

HPVワクチンのキャッチアップ接種	
対象	1997年4月2日～2006年4月1日生まれで過去に接種を3回受けていない女性
期間	22年4月～25年3月の3年間
手続き	市区町村から届くお知らせを参照
健康被害が起きたら	治療が必要になったり、障がいが残ったりした場合、申請が認定されると救済（医療費などの給付）が受けられる

平成17年度生まれの女性のうち、キャッチアップ接種が決定される以前に自費で接種を行った方への助成については、年内に開始できるように、現在準備を進めている。
問 がん治療に伴う副作用等による社会参加に不安を抱える人に、医療用ウィッグ、乳房補正具の購入費用の一部を助成することはできないか。
答 アピアランスケア（がん治療の過程で生じた外見の変化に対するケア）を必要とする方の負担を少しでも軽減するために、財政状況を考慮しながら前向きに検討したい。

小鷹 房義 議員



大変な被害でした

豪雨対策 転倒堰の設置を急げ 基本的にはまちづくり推進課で対応

豪雨被害

問 これからも発生するであろう豪雨被害を最小限に食い止めるには、どのような対応策が考えられるのか伺う。
答 洪水土砂災害ハザードマップを確認し、事前に把握しておくことが重要となる。また、浸水被害を防ぐ洪水浸水想定区域内、そして、その区域に隣接しているかどうかなど、どのような自然災害を想定しておくべきかを、事前に把握しておくことが重要となる。

問 農業被害はどのようなであったのか伺う。
答 約80箇所を確認している。被害発生箇所は町内ほぼ全域にわたり、大豆については播種後、間もない圃場で種子の流出被害が発生した。

上熊井農産物直売所
問 施設内に「ちよつくま」の案内看板が見当たらないがなぜか伺う。
答 今後、施設に来訪したく利用者の増加などの観点から案内看板の必要性、用地の確保など

も含めて設置に向け検討する。
問 「ちよつくま」内にあるバスの運転手休憩所が、なぜ使われていないのか伺う。
答 運転手は安全な運航のため、一定時間休憩をとる必要がある（法律で定められている）。現在、物置場として使っているが、それは「ちよつくま」の休憩所の整備工事が遅れたため、大橋停留場の方が休憩所として先に整備された。そのため現在は使っていない。
問 児童生徒の社会科見学ができないか伺う。
答 JAの直売所等と共に検討していく。



コンクリート堰より転倒堰へ

石井 計次 議員



災害

7月の大雨災害、町の捉え方は

越辺川の無堤防部等が要因

本年7月12日の大雨災害について

問 浸水は複合的要因が考えられるが、町の捉え方を伺う。

答 7月12日17時46分鳩山町に大雨洪水警報が発令。20時16分までに、合計3回の記録的短時間大雨情報が発令された。12日の日降水量374.5ミリは通年1位の観測値を記録した。

赤沼地内の浸水被害の捉え方は、上流から順に内川、鳩川、越辺川の越水が主な要因。

複合的要因については、越辺川において、入西・赤沼線の越辺川大橋より下流部が無堤防部となっていること等と考えている。

問 重郎橋に近接の公共下水道中継ポンプ場の被害状況と対応を伺う。

答 毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合が管理する中継ポンプ場がレベル155センチの浸水被害を受けた。

18時40分、ポンプ場は水没し、設備及び機器が

不能となった。

現在は、設備及び機器の仮復旧が完了している。

問 被害額を伺う。

答 およそ7億5千万円の災害復旧工事費用を計上している。

問 鳩山ニュータウン楓ヶ丘3丁目地内土砂災害の災害査定の流れを伺う。

答 まず、7月12日の災害発生を受け、同月14日県へ報告。8月23日付、国庫負担申請書を提出した。

9月7日、8日国交省・財務省の査定を受けて、災害復旧事業として認定を受けることができた。



災害ごみ 町の迅速対応

議会クイズ

問題1

死亡事故ゼロは何日間続いていますか？

- 1 50000日
- 2 60000日
- 3 70000日

問題2

町の介護保険料基準額は全国で何番目に低いですか？

- 1 10番目
- 2 4番目
- 3 1番目

問題3

議会へのご意見・ご感想をお聞かせください。

●正解者の中から抽選で、お二人に町の特産品を差し上げます。

(応募方法)

はがきに「答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号」を記入してください。

(あて先)

〒350-0392 鳩山町大豆戸184-16 議会事務局クイズ係 (締切) 11月30日(水)

★前号の答え

- ① 10
- ② 8

157号の当選者お二人 おめいんていんあま

- 山岸 明 様
- 高橋 千恵 様

ご意見・ご感想 いただきました!

傍聴アンケートより

- 鳩高廃止の判断の大きな理由は、交通の便とのことだが、越生高校が交通の便が良いとは言えない。校舎の状況、クラブ活動のレベル、教育環境、地域とのつながり等々、比較しても鳩高廃止の理由はおかしい。住民による署名活動を行ったらどうか。
- 企業誘致について①鳩山町の売りは何か。②企業優遇は何か。③誘致活動の人、物、金はどういうものか。企業誘致によってどのような鳩山町を目指すのか。その企業像は何かがふさわしいか。
- ひな壇のネームプレートを大きくしてもらいたい。
- 重複した質問は整理精査して、中身の濃い質問にしてもらいたい。

～関心のあることは～

- 鳩高廃止は町の今後の活性化にマイナス。
- 町の財政状況(借金の返済)
- 北部地域活性化 箱物の活用状況
- 企業誘致
- 自然破壊の太陽光発電施設

クイズアンケートより

- 8月10日を「鳩山の日」にしてはどうですか。
- 国分コンクリート近くの橋や道路の高さが欲しい。大雨の時に身の危険を感じました。

※ご意見等を参考にさせていただき、議会活動に活かしてまいります。できることは、すぐに対応いたします。

常任委員会レポート

総務産業委員会

現状復旧だけでなく 災害対策を施した改良復旧を

令和4年8月2日、所管事務調査を実施しました。

調査事項

記録的豪雨による 災害について

総務課からは12、13日の気象状況、町職員の災害体制、被害概要、3箇所の避難所の開設について説明を受け、まちづくり推進課からは、土砂崩れ32箇所、路肩崩落9箇所、道路損壊36箇所、倒木2箇所、道路通行止めが8路線、河川・水路では、鳩川、大橋川の人道橋2箇所の落橋、また、公園緑地でも崩落等がある。

り、これらの被害状況について説明を受けました。産業環境課からは、ため池の堤体の大規模崩落はなかったが、水路明渠の破損があった。農作物は、播種後の大豆に大きな被害があったとのことでした。

災害ごみの対応について、8月5日まで対応に当たると説明を受けました。

政策財政課からは、今回の災害規模では、国の激甚災害等に指定されず、そのほとんどを財政調整基金の繰り入れをはじめとする一般財源の対応になり1億100万円を7月15日に専決処分に対応したと説明を受けました。



楓ヶ丘3丁目の土砂崩落現場



満願寺周辺の土砂崩落現場

現場視察では満願寺周辺、楓ヶ丘3丁目の土砂崩落現場を視察。視察した委員から、災害の大きさに驚嘆するとともに、さまざまな質問や意見がありました。

両災害現場近くに居住する方から「命を守って欲しい」との切実な声があり、現状復旧だけでなく災害対策を施した改良復旧の必要性を強く感じました。

福祉文教委員会

県内では1番、全国では4番目に低い 介護保険料基準額

令和4年8月3日、所管事務調査を実施しました。

調査事項

介護保険制度について

介護を社会全体で支えあう介護保険制度について、住み慣れた町で、いつまでも安心して生活できる支援体制などの説明を受けました。

最初に、介護保険制度が始まった平成12年度から現在までの高齢者人口の推移について説明を受けました。制度が創設された平成12年度は、総人口1万7131人に對して高齢者数が、前期高齢者65歳から74歳は1427人、後期高齢者1070人、合計

介護保険料基準額

2497人で高齢化率は14.6%でしたが、令和4年2月1日現在では、高齢者数全体では6000人を超え、高齢化率45.3%と大きく伸びています。

総人口が減少していく中で、高齢者数がこの22年間で2.5倍に増加していますが、要介護認定率は増加していないのが現状です。

次に介護保険料については、第1段階から第10段階まで所得に応じて設定されており、市町村が独自に決められるようになっていますと説明を受けました。

ちなみに、この第5段階が介護保険料の基準額と言われる金額だそうので、県内では1番低く、全国的にも4番目に低いそうです。

町(県内最低額)	3,800円
県平均	5,481円
県内最高額	6,923円
全国最低額	3,300円
全国平均	6,014円
全国最高額	9,800円



「地域包括支援センター」と「介護保険」のパンフレット

一部事務組合議会報告

町の事業を他の市町と共同して行っています。

坂戸地区衛生組合

8月3日、坂戸地区衛生組合議会が開催されました。

提出された議案は、令和3年度一般会計歳入歳出決算について、慎重審議の結果、認定されました。

埼玉西部環境保全組合

8月10日、第2回定例会が開催されました。

定例会議案は、令和4年度一般会計補正予算、令和3年度一般会計歳入歳出決算、工事請負変更契約の3件で、全議案とも可決認定されました。補正予算では、電気料金の高騰とフオークリフトの買い替え費用で、723万円の増額となりました。

西入間広域消防組合

7月21日臨時会、8月17日定例会が開催されました。

臨時会に提出された議案は、一般会計補正予算1件、財産の取得2件で全て可決されました。財産の取得は消防ポンプ自動車1台の契約をしたものです。

定例会に提出された議案は、条例改正、一般会計補正予算、令和3年度一般会計歳入歳出決算、財産の取得のそれぞれ1件で、全て可決認定されました。

決算認定では、歳入12億250万円、歳出11億6038万円、鳩山町の負担金は2億9497万円でした。

毛呂山・越生・鳩山 公共下水道組合

8月16日、定例会が開催されました。

提出された議案は、条例の改正1件と令和3年度下水道事業会計決算1件で、原案通り可決認定されました。

経営状況は、収益的収支が5635万円の純益で、資本的収支で不足する9780万円は、当年度損益勘定留保資金をもって補填しました。

7月12日の豪雨で鳩山第2中継ポンプ場が再び被害を受け、復旧工事に7億3000万円かかるそうです。

国庫補助金約5億円が支給される予定です。

また、組合議会議員の定数は、毛呂山町と越生町議会議員を、1人ずつ削減する予定です。

広域静苑組合

8月4日定例会が開催されました。

提出された議案は、令和3年度一般会計歳入歳出決算の1件で、慎重審議の結果、認定されました。歳入2億2892万円、歳出2億1889万円です。

令和2年度から歳入歳出とも微増で、歳入は使料・手数料の増加、歳出は燃料費等の値上がりが原因です。



鳩山第2中継ポンプ場

令和3年度一部事務組合の決算状況

※万円以下は四捨五入

名称	歳入額	歳出額	町負担額	借入残高	基金残高
坂戸地区衛生組合	2億6,500万円	2億4,578万円	2,384万円	3,000万円	3,001万円
埼玉西部環境保全組合	65億3,651万円	64億211万円	2億1,243万円	45億7,267万円	10億883万円
西入間広域消防組合	12億250万円	11億6,038万円	2億9,497万円	5億7,240万円	6,582万円
毛呂山・越生・鳩山 公共下水道組合	収益的収入 15億3,919万円 資本的収入 7億498万円	収益的支出 14億8,325万円 資本的支出 8億278万円	1億3,138万円	47億2,190万円	
広域静苑組合	2億2,892万円	2億1,889万円	939万円	13億6,707万円	2,812万円
合計			6億7,201万円	112億6,404万円	11億3,278万円

ズームアップ

頑張っている人たちを紹介します！ 西入間交通安全協会 鳩山支部の皆さん

祝

交通死亡事故ゼロ5000日

支えてくださった交通安全協会鳩山支部の皆さんに立哨活動時（9月22日）、お話を伺いました。

◎団体のメンバーは

・鳩山支部39人。支部長1人、副支部長2人、会計2人、監事2人、理事3人、顧問1人、役員28人。

◎活動内容は

・町の行事が主。支部長は、年に5・6回本部の会議に出席する他、西入間管内の他市町との交流など、様々な活動を行っています。

◎立哨活動は、定期的に行っていますか

・交差点における交通事故が多いので、皆さんに注意していただきたい。交通安全週間等、最低、年4回の立哨活動を行っています。

◎活動していて大変なことは

・ボランティアで活動しているので、仕事をしている人もいる中、時間を工夫して活動を実施しています。

◎交通死亡事故ゼロ5000日に向かって抱負を

・10月12日達成予定。歴代の支部長等役員をはじめ、多くの人の尽力があってここまで継続してこられた。今は本当に一日一日祈る気持ち。住民ひとりひとりの協力がないとできない。町ぐるみで達成したい。

◎交通安全！気をつけてほしいことは

・交通ルール・マナーを守る。特に制限速度を守ること。



鳩山町交通安全母の会役員の皆さん
同会は今宿小・亀井小に通う児童の保護者で構成されています

◎鳩山町は幸福度ランキング1位だが感想は

・環境と空気が良いことかな。

◎議会に望むこと、町に望むことは

・生活がしやすいように。水害など災害被害が、小さくて済むように、工事・対策をやってもらいたい。大橋の県道が大雨被害で通学路なのに通行止め。交通量も多いのに車道に出るのは危険。早く直してほしい。

交通安全協会の目的は、地域における交通安全の普及啓発活動のため。

免許更新の際の交通安全協会に入会金、会費（年に300円）を任意で支払うが、これが最大の原資。啓発活動のための会議、春夏秋冬の交通安全運動、立哨活動、啓発活動をしている。

新1年生にランドセルカバーを配布する活動も行っている。

次回定例会は
11月29日から
(予定)

(傍聴アンケート、議会クイズはP15)

- 請願、陳情は11月21日17時まで提出してください。
- 議会ホームページから音声配信しています。速報版は翌日(休日を除く)から配信されます。
- 議会だより音訳版をご利用ください。必要な方は議会事務局へご連絡ください。

鳩山町議会



委員長
委員
委員
委員
委員
委員

野田小百合
根岸富一郎
小川唯一
森利夫
日坂和久
石井徹
中山明美

第158号編集委員

世界で有数の災害大国である日本。防災意識は高まっていますが、いつ災害が起こるか分かりません。災害は忘れた頃にやってくると言われましたが、最近では忘れられないやってくると言われがちにやってくると言われるそうです。町でも7月12日に、大変な豪雨を経験しました。

防災グッズは家に置いてありますが、日常時、非日常時に身の回りのもので役立つことができるといふ考え方、フェイズフリーです。日常品として使い、非常時にも役立つ商品、アイデアを学んでおく時期が来ているのではないのでしょうか。

(小川)

編集後記



●鳩山町議会ホームページは「鳩山町議会」で検索してください。

令和4年11月1日 発行

(〒350-0392 埼玉県比企郡鳩山町大字大豆戸184番地16)